第35回断層映像研究会の開催にあたって

第35回断層映像研究会

大会長 宍戸 文男(福島県立医科大学医学部放射線医学講座)

このたび、第35回断層映像研究会を福島市におきまして開催させていただくにあたり、ご挨拶を申し上げます。

本研究会は、昭和48年(1973年)2月に断層撮影法研究会として高橋信次先生と松川明先生が中心となって、当地福島市で開催されたのが始まりと聞いております。その後、第11回(昭和57年)にも福島市で開催されており、三度目の福島市での開催となります。発足はX線断層撮影法からスタートした研究会ですが、その後、33年間という時間を経て、CT、MRI、US、PET、SPECT等と幅を広げて参りました。

そこで、35回目の大会とのことでもありますので、断層画像診断法の原点を顧みて、現状の評価と将来の展望を考えてみたいとの考えで、「原点を顧みて、将来に向かおう」というテーマを採用して、研究会を企画してみました。テーマが大きく、力及ばない点も多々あるかと思いますが、多くの先生方のご出席をいただき、討論の輪を広げて行ければ、と考えた次第です。放射線科の診療をみていきますと、CT、MRI、US、PET、SPECTと多彩な断層画像診断法があり、それらを利用した治療が行われています。

このような現実をふまえ、シンポジウムとして、「断層画像診断法と治療との融合ーその原点、現状、将来展望-」「マルチスライスCTの原点、現状、将来展望」「PETの臨床と臨床研究 —その原点、現状、将来展望-」を取り上げました。それぞれのテーマで、原点、現状、将来展望を討論していただこうと企画しました。教育講演は4演題、1日(金)・2日(土)の両日の昼食時間にはランチョンセミナー、ワークショップとして「PET/CT装置開発の現状」を行います。また、一般演題はパソコンによる口演としました。活発なご討議を期待しています。

今回の研究会の会期は、会場の都合等もあり、例年よりも少し早く、夏休みの終わり近くである9月1日-2日に設定しました。この時期の気候はまだ福島市は暑さが残るようですが、夏休みの最後の時期でもあり、会員の皆様、および画像診断に興味をお持ちの若手の先生方(研修医等)にも出席していただける時期では、と思い、この時期に設定しました。会員の先生方には、研究会へのご参加をいただき、活発なご討論を期待しております。

最後に、会員の皆様のご協力と研究会へのご参加をよろしくお願い申し上げますとともに、9月1日(金)と2日(土)に、福島市でお目にかかれることを楽しみにしております。

参加者へのご案内

1. 会場(福島ビューホテル)への交通 東北新幹線福島駅西口正面 徒歩1分

2. 受 付

・参加受付: 平成18年9月1日(金)午前8時30分より福島ビューホテル3階講演会場前総合受付にて 行います。

・参加費 :5000円 研修医および学生:1000円

(研修医は所属長の証明が必要、学生は学生証を提示すること)

研究会入会・年会費の受付も行います。

一般演題の筆頭発表者は会員に限ります。非会員である場合は入会手続きを行ってください。

3. 昼 食

大会第1日目、2日目ともに講演会場にてランチョンセミナー(12:00-13:00)を共催いたします。

4. 懇親会

日 時:平成18年9月1日(金)18:30~20:30

会 場:福島ビューホテル3階 安達太良の間

参加費 : 3000円

参加受付:参加費は当日、総合受付にてお支払い下さい。

5. 宿 泊

本研究会誌 3 月号 (Vol.33 No.1) の宿泊案内をご参照下さい。 インターネット(http://www.fmu.ac.jp/home/rad/danso35p3.htm)でもご覧頂けます。

6. その他

ご不明の点は事務局までお問い合わせ下さい。

第35回断層映像研究会事務局

大会長: 宍戸 文男

実行委員長:橋本 直人

事務担当者:佐藤純子、斉藤ちか子

〒960-1295 福島市光が丘1番地

福島県立医科大学医学部放射線科

TEL: 024-547-1334 FAX: 024-549-3789

研究会当日: 福島ビューホテル

〒960-8068 福島県福島市太田町13-73 http://www.fukushima-viewhotel.jp/ TEL: 024-531-1111 FAX: 024-534-1303 E-mail: front@fukushima-viewhotel.jp

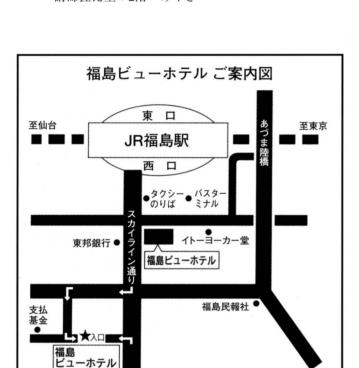
会場のご案内

1. 研究会会場 福島ビューホテル

〒960-8068 福島県福島市太田町13-73 http://www.fukushima-viewhotel.jp/ TEL: 024-531-1111 FAX: 024-534-1303 E-mail: front@fukushima-viewhotel.jp

講演会場:3階 吾妻 事務局:2階 雅

講師控え室:2階 けやき



● 福島信用金庫

●東北新幹線福島駅西口正面

東京より

1時間45分

至福島西I.C

仙台より

30分

●東北自動車道福島西I.Cより15分

浦和LCより

3時間

仙台宮城I.Cより

1時間

指定駐車場には台数に限りがありますので、公共交通機関等をご利用いただきますようお願い申し上げます。



2. 編集委員会

平成18年8月31日 (木) 16:00~17:30 福島ビューホテル2階 摺上

3. 世話人会

平成18年9月1日 (金) 13:00~14:00 福島ビューホテル2階 摺上

4. 総会

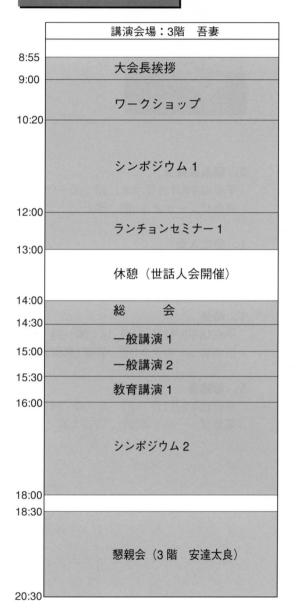
平成18年9月1日 (金) 14:00~14:30 福島ビューホテル3階 吾妻(講演会場)

5. 懇親会

平成18年9月1日(金)18:30~20:30 福島ビューホテル3階 安達太良

第35回断層映像研究会 日程表

第1日目 9月1日(金)



第2日目 9月2日(土)



第35回 断層映像研究会 メインテーマ:原点を顧みて、将来に向かおう プログラム

第1日目 2006年9月1日(金)

08:55~09:00 大会長挨拶(宍戸文男)

09:00~10:10 ワークショップ:PET/CT装置開発の現状

座長 戸川貴史 (千葉県がんセンター) 片倉俊彦 (福島医大)

- 1. GE横河メディカル
- 2. 日立メディコ
- 3. 島津製作所
- 4. シーメンス旭メディテック
- 5. 東芝メディカルシステム

田中良明 (日本大学)

- 1. 田中良明(日本大学):原点を探る:高橋トモグラフィと原体照射
- 2. 高井良尋(東北大学):Image Guided Radiotherapy (IGRT) の現状と将来
- 3. 武市和之(会津中央病院):MRIガイド下集束超音波治療(MRgFUS) Focused Ultrasound Surgery の現状と将来
- 4. 石橋忠司(東北大学):CTガイド下 Interventional Radiology(IVR)の現状と将来

12:00~13:00 ランチョンセミナー1 (共催 第一製薬)

座長 竹川鉦一(総合南東北病院)

『画像診断における放射線被曝 ─ 生物学的影響をどのように理解するか?』 佐々木武仁(東京医科歯科大学名誉教授)

13:00~14:00 休憩(世話人会:2階 摺上)

14:00~14:30 総会(講演会場)

14:30~15:00 一般講演1:腹部1

座長 福田国彦(慈恵医大)

1. 腎Bellini管癌の3例

2. Sliding hernia内に発生した胃粘膜下脂肪腫の一例

3. Prepancreatic postduodenal portal veinの一例

星 宏治(太田西ノ内病院)

宮嶋正之(白河厚生病院)

渡谷岳行 (東京大学)

15:00~15:30 一般講演2:心臓・胸部

座長 高橋昭喜(東北大学)

- 4. 2 回撮像Whole Heart Coronary MRA 伊藤久雄(宮城県立循環器・呼吸器病センター)
- 5. 心電図同期MDCTを用いた心機能評価の有用性; ^{99m}Tc-tetrofosmin心電図同期心筋SPECTとの比較 阿部武彦 (総合南東北病院)
- 6.16列MDCTによる食道癌リンパ節転移の評価

森田佳明 (東北大学)

15:30~16:00 教育講演1

座長 本田憲業(埼玉医大)

MSCT. MRI時代に求められる循環器機能画像診断法

玉木長良(北海道大学医学研究科核医学)

16:00~18:00 シンポジウム 2: 『マルチスライスCTの原点、現状、将来展望』

座長 木村和衞 (福島医大名誉教授)

片田和廣 (藤田保健衛生大学)

- 1. 木村和衞(福島医大名誉教授): ヘリカルCTの原点
- 2. 森 一生(東北大学):機器開発側から見たヘリカルCTとマルチスライスCT
- 3. 柿沼龍太郎(国立がんセンター):マルチスライスCTによる肺癌検診
- 4. 小川 洋 (福島医大) : 耳鼻科領域専用の高分解能CTの現状
- 5. 鈴木憲二(福島医大): 64DAS CTにおける4次元CTの有用性
- 6. 片田和廣 (藤田保健衛生大学) : マルチスライスCTの将来展望

18:30~20:30 懇親会(3階 安達太良)

第2日目 2006年9月2日(土)

09:00~09:30 一般講演3:装置・他

座長 青木茂樹 (東京大学)

7. 高分解能頭部X線CT装置とMDCTの性能比較

遊佐雅徳 (福島医大)

8. 外傷性顔面神経麻痺における画像診断―マルチスライスCTと

3D・Accu-i-tomによる評価―

今泉光雅 (福島医大)

9. フィルムレス画像カンファランスルームの試作

阿部克己 (日本大学)

09:30~10:00 一般講演4:腹部2

座長 大島統男 (三愛病院)

10. Perirectal fossa (直腸周囲窩) 内ヘルニアの一例

山城恒雄 (琉球大学)

1 1. Peritoneo-Pleural Communicationを診断しえた腹水を伴わない肝硬変患者2症例

釜野 剛(板橋中央総合病院)

1 2. Time-SLIP法を用いた非造影 MR portographyの初期経験

宮崎 真(福島医大)

10:00~10:30 一般講演5:脳・他

座長 高橋元一郎 (日本大学)

13. 錐体路の拡散テンソルtractography描出能向上の一手法:

上縦束の事前抽出と交叉線維のテンソル推定

青木茂樹 (東京大学)

14. 膝窩動脈外膜嚢胞の一例

荻野展広 (慈恵医大)

15. 実質臓器を摘出直後にMRIを撮影した2例

佐久間光太郎(福島医大)

10:30~11:00 教育講演 2

座長 江原 茂 (岩手医大)

遠隔画像診断 - 商業サービス10年の経験について-

佐藤俊彦 (ドクターネット)

11:00~11:30 教育講演 3

座長 小川敏英(鳥取大学)

脳MRI読影のピットフォール:正常? 異常?

日向野修一(東北大学病院放射線診断科)

11:30~12:00 教育講演 4

座長 大友 邦 (東京大学)

DWIによる躯幹部病変の良悪性診断

市場文功 (慈恵医大放射線科)

12:00~13:00 ランチョンセミナー2 (共催 エーザイ)

座長 楢林 勇 (大阪医大)

4次元CTの開発と有用性(仮題)

遠藤真広 (放射線医学総合研究所)

13:00~15:00 シンポジウム 3: 『PETの臨床と臨床研究-その原点、現状、将来展望-』

座長 菅野 巌(放医研)

福田 寛 (東北大学)

1. 菅野 巌 (放医研) : PET装置の原点と現状の問題点

2. 石井慶造 (東北大学) : PET装置開発の現状と将来

3. 谷内一彦(東北大学): PETによる脳分子イメージング臨床研究の現状と将来展望

4. 東光太郎(金沢医大):FDG-PETによる癌診断の現状

5. 福田 寛 (東北大学) : PETによる癌診断の将来

15:00~15:05 閉会挨拶 (大会長:宍戸文男)